

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2020年 4月 29日

申13号「仙台地本2019政策フォーラム提言に関する申し入れ」提出

4月28日、仙台地本申13号「仙台地本2019政策フォーラム提言に関する申し入れ」を下記の通り仙台支社へ申し入れしました。今後、団体交渉等を通じて職場からの視点で問題解決へつなげるために誠心誠意、交渉してまいります。不明な点は仙台地本業務部まで連絡をお願い致します。

JR東労組仙台地方本部は、2019年9月7日に「2019年政策フォーラム」を開催いたしました。JR東労組として政策提言は、会社の発展を通じた組合員と家族の利益のため、また、人間第一主義・現場第一主義を基礎として、職場からの視点で職場問題の解決も目指すものです。

6機関からの提言があり、職場の将来像や地方ローカル線のあり方等、議論を深め、地域と共に鉄道を存続し未来を切り拓くために、職場現実を出発点とした安全確立に向けて、そして「安全・健康・ゆとり・働きがい」を実現するために、検証運動の強化を通じて施策に向き合っていきます。

私たちは今フォーラムの政策実現を通じて「安全」「輸送品質」「鉄道サービス」の向上、そして、更なる会社発展を目指します。つきましては、以下のとおり申し入れますので、誠意ある回答を求めます。

記

【郡山総合車両センター支部】

- 1, 車輪のモニタリングとして、車輪の摩耗状態を自動計測するシステム（車輪摩耗システム）を導入し、その測定データをもとに車輪のメンテナンス計画を立てること。
- 2, 車輪を効率的に使用することで、計画転削の見直しを図ること。
- 3, 現在の車両寿命では、保全体系の周期に合わないため車両センターでの取り換えが発生するので、車輪のモニタリングや計画転削を見直し、さらに車輪寿命を考慮した検査時期とすることで効率的な運用を可能とすること。

【仙台支部】

- 4, 乗務員の特殊性を鑑みて、勤務形態に合わせた職場内託児所を充実させること。
- 5, 育児介護行路の労働時間を6時間とするために、現実にマッチしない出退勤となっているので、地方においては「その他時間」に地域差を設け、ゆとりを持たせた行路とすること。

【福島支部】

- 6, 安全を確保する環境を整えるために、次のとおり実施すること。
 - ①指導員は線区や車両等の熟知が必要なことから10年という縛りをなくすこと。
 - ②発生した事象については原因究明を行うためにありのままに報告できる体制をつくること。そのために第三者の見地を入れ、公平な立場で判断できる仕組みをつくり、有識者を入れた相談窓口を設置すること。
 - ③線見負担軽減のため、職場や線区ごとの特殊な取り扱いを少なくするために、時刻札の統一を図り、線路の除草・除雪を徹底し、カーブ制限や勾配等の線路状況を把握しやすくすること。
- 7, ジョブローテーション実施でモチベーションを上げるために次の通りとすること。
 - ①新幹線通勤は区間を限定せず45分短縮できれば認めること。
 - ②休憩室の改善を図り、流し台や洗面台を必ず設置し、少しの時間でもリラックスできる環境とすること。
 - ③休養室は布団とエアコン等、各職場同仕様とし、女性用の増設も行うこと。
 - ④現行の年末年始手当を見直し、購入券システム使用不可期間である年末年始、ゴールデンウィーク、お盆等の繁忙期に割り増し賃金とすること。
 - ⑤自己申告書は細かく記入できる様式とし、現場長や副現場長の面談とすること。

以上